後地小 学校だより

１１月号　No８
令和８年１０月３０日
品川区立後地小学校
校長　片岡　大昌
https://ushiroji-es.shinagawa.andteacher.jp/

「団結」

校長　片岡　大昌

1 年生の教室に行くと、開花を終えたアサガオのつるやどんぐり、落ち葉を使ったリースを子どもたちが作成していました。生活科見学で見つけてきた木の実やどんぐりをかざりにして工夫しながら作っており、それぞれ子どもたちの個性が表れていると同時に色の統一感があり、秋の到来を感じることのできる場面でした。

そんなさわやかな秋の空気の中、運動会が開催されました。子ども達の頑張りはもちろんのこと、保護者、地域の皆様のご理解ご協力もあり、盛況のもと無事に終了することができました。本当にありがとうございました。

今年度の運動会のスローガンは「魅せろ！後地の団結力～自分たちの限界を超えていけ～」です。皆様はこの「団結」という言葉にどのようなイメージをもつでしょうか。優れたチームワークや強い絆を連想する方もいると思います。その一方で「団結」にある種の危うさを感じる人がいることも事実です。「団結は連帯や同調が伴う」「個性や多様性が認められなくなる」という考え方もあり、そうした側面があることも否めません。しかし運動会に向けて努力を続ける子どもたちの姿からは、もっと前向きで温かさすら感じ取れる「団結」を目にすることができました。

話は変わりますが、先日、６年生の市民科の授業を見る機会がありました。『ブランコ乗りとピエロ』という物語を題材にして、人との関わりについて考える授業でした。物語の内容を簡単にまとめると以下の通りです。

あるサーカス団にリーダー的存在であるピエロとブランコ乗りのサムがいました。大切な公演の初日、サムが芸を披露し観客は大喜びなのですが、サムは自分の分担の時間を過ぎても演技を止めようとしません。それを見たピエロは激しい怒りを覚えます。団を率いるピエロはチームワークを乱すサムを許せないのです。しかし演技を終えて疲れ切ったサムの顔を見て、ピエロの考えに変化が生じます。そして公演後、メンバーでの話し合いのとき、サムを批判する他の団員もいる中、ピエロがこう言います「サムは力一杯頑張っている。だから観客の心を打つのだということがわかった」。その後サーカス団は全員で見事な公演をやり遂げます。

考え方や大切にしているものが異なる相手と認め合うことができたとき、そこに「団結」が生じ、成功を収める物語です。私たちの日常の中に溢れている場面かもしれません。人の考え方、好み、目指しているもの・・・、個人によって異なるものはいくらでもあり、そうした中で私たちは生活をしています。そして、そうした異なる者同士が、共に一つのことを成し遂げなければならない場面も少なからずあるでしょう。

市民科の授業を終えた６年生の感想の一つです。「相手の意見を尊重しつつ（中略）、自分の視野を広げて相手と会話できたらいい」

「団結」とは、決して個性や多様性を軽んずるものではなく、むしろその逆の気持ちや思考やが必要なのかもしれません。6 年生の言葉を借りるのであれば、「相手を尊重しようとする気持ち」「自分の視野を広げて幅広く考えられる思考」が「団結」を生むということも言えるでしょう。

運動会に向けて準備をする子供たちの姿、本番当日、互いにコミュニケーションをとりながら支え合う子ども達の姿には、スローガンのキーワードである「団結」が実現されていました。

この経験と学びが今後の子ども達の成長の糧となっていくことを願っております。

運動会

１０月２５日（日）に運動会が行われました。保護者の皆様には、譲り合いながらの参観にご協力いただきありがとうございました。今年度も各学年の表現や団体競技、応援合戦、選抜リレーなど様々な種目を行いました。

１年生





１年生にとって初めての運動会。表現も団体競技も、１年生らしい素敵な笑顔と明るい声で、最後まで一生懸命に頑張りました。練習の成果を出して堂々と取り組む姿から、入学してからの大きな成長を感じることができました。

２年生

表現では、休み時間や自宅でダンスの練習をするほど皆、熱心に取り組む様子が見られました。そして、本番では、笑顔でいっぱい楽しく踊りきることができました。

団体競技の「はなまるまんてんリレー」では、仲間と気持ちを一つに協力して、はなまるを運びました。





３年生



「これまでの自分を越える」ことを目標に、自分の限界に挑み、最後まであきらめない強い気持ちで取り組むことができました。

仲間はもちろん、競い合う相手にも拍手や声援を送るなど、互いを大切にする温かな心が輝いていました。

４年生

表現では、「Unlock!」をテーマにかっこよさや楽しさをダンスで表現しました。全員で声を合わせたり、動きを合わせたりと練習の成果がよく表れていました。

団体競技の「台風の目」では、４人でバランスを考えて回りました。力を合わせて最後まで走りきりました。



5年生





５年生は、本校の伝統であるソーラン節に全力で取り組みました。練習では仲間と励まし合い、何度も踊り込みました。本番では、力強い掛け声と迫力ある踊りを披露し、心を一つにしてやりきる「一味同心」の姿が輝いていました。

「魅せる」「限界を越える」とは何か、意識しながら練習に励みました。当日はそれぞれの役割の中で「COLOR」を表現し、最高の景色を見ることができました。

6年生





応援団





運動会の成功に向けて、練習を積み重ねてきた応援団。本番では、仲間を鼓舞する力強い声と堂々とした姿が印象的でした。運動会を支え、全校の気持ちを一つにした応援団の活躍に、大きな拍手を送りたいと思います。

選抜リレー

4～6年生の選抜リレーの選手たちは、休み時間を中心に練習を重ねてきました。その中で、バトンだけでなく心も絆(つな)ぐ姿が見られました。当日は、勝って喜ぶ姿も負けて悔しがる姿もありました。どの表情も一生懸命取り組んできたからこそ見られた素敵なもので、やりきった様子が伝わってきました。



コミュニティ・スクール後地

地域と共にある学校づくり

学校地域コーディネーター　右城
アシスタントコーディネーター　園部・児玉・谷中

運動会で学校中に活気があふれる中、学校掲示板には小さな秋が沢山飾られています。ボランティアの皆さんが、毎月子どもたちに季節の移ろいを知らせてくださいます。楽しみにしている児童もたくさんいて、直接触れ合う事が無くても優しい気持ちが通い合う、すてきな風景です。





木の実、おいも、秋の気配はあちこちに

生活目標　係活動と当番活動を最後までやりとげましょう	保健目標　衣服の調節をしましょう

11月行事予定

日	曜	学校行事等	一年	二年	三年	四年	五年	六年
1	日							
2	月	あいさつの日　委員会活動　アルバム写真撮影(委員会)	5	5	5	5	6	6
3	火	文化の日						
4	水	午前授業	4	4	4	4	4	4
5	木	安全指導日	5	5	6	6	6	6
6	金	はたらく車出張授業(1年)	5	5	5	6	6	6
7	土	後地フェス						
8	日							
9	月	クラブ活動　いじめDアンケート	5	5	5	5	5	5
10	火	たてわり班活動　町たんけん(2年)	5	6	6	6	6	6
11	水	校内研究授業(3年2組のみ5時間)	4	4	4	4	4	4
12	木	午前授業(就学時健康診断)	4	4	4	4	4	4
13	金	社会科見学(5年)　町たんけん予備日	5	5	5	6	6	6
14	土	校庭開放						
15	日							
16	月	学校公開(午前中)　大人CAP	5	5	5	6	6	6
17	火	学校公開(午前中)　成長を祝う会(4年)	5	6	6	6	6	6
18	水	避難訓練　不審者対応訓練(5時間目)	5	5	5	5	5	5
19	木	あそビバ！ラボ	5	5	6	6	6	6
20	金	エバリーさんのミニコンサート(1-4年)	5	5	5	6	6	6
21	土							
22	日							
23	月	勤労感謝の日						
24	火	CAP(3年)	5	6	6	6	6	6
25	水	ポリスミュージアム見学(3年)　食肉市場授業(6年)　ドリームジョブ(6年)	5	5	5	5	5	5
26	木	大陽日酸(5年)　あそビバ！ラボ	5	5	6	6	6	6
27	金	たてわりなかよしデー	5	5	5	6	6	6
28	土							
29	日							
30	月	たてわりなかよしデー予備日　学校風土調査	5	5	5	6	6	6

＊スクールカウンセラー(大久保)の出勤日　2日(月)12日(木)19日(木)26日(木)
※スクールカウンセラー(鳥羽)の出勤日　毎週火曜日　金曜日

＜防寒具について＞

気温が下がってきて、防寒着を身に付けることも増えると思います。後地小学校では下記の通りのきまりがあります。再度ご確認をお願いします。

・コートジャンパー等は登校後ランドセルに入れます。
・手袋、マフラー等は校舎内では身に付けません。
・携帯カイロは、使用できますが、学校では見えることろに出しません。

＜感染症にご注意ください＞

インフルエンザや、マイコプラズマ肺炎、溶連菌感染症などの感染症の増加が区内でも報告されています。学校で特に予防すべき感染症にかかった場合は、出席停止となります。登校の際には、出席停止解除願いを担任までお届けください。出席停止解除願いは、学校ホームページの申請書類等からダウンロードできますが、登校後担任から受け取り、その翌日に提出でも構いません。医師から署名等をもらう必要はありません。ご提出のご協力をお願いします。